

「最新 OOH 動向と戦略 | LIVE BOARD が実現するデータドリブン DOOH」 ホワイトペーパーを公開



株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 高木 智広 以下、LIVE BOARD）は「最新 OOH 動向と戦略 | LIVE BOARD が実現するデータドリブン DOOH」のホワイトペーパーを公開しました。

本ホワイトペーパーでは、OOH 市場の現状と進化や、OOH 広告の種類、プランニング手法についてまとめています。また LIVE BOARD が取り組むデータを基盤としたプランニングについて、例を交えながらご紹介しています。OOH の基礎知識がわかる内容で、広告主様やメディアプランナーの皆様の実務にすぐにお役立ていただけます。

LIVE BOARD では、今後も DOOH 市場の発展のため、これからも調査内容や関連情報を提供していきます。

■ホワイトペーパー構成

1. OOH の現状とトレンド
2. OOH の種類
3. OOH がよく利用されるシーン
4. OOH のプランニング方法
5. LIVE BOARD ならではの DOOH プランニング

■このような方におすすめ

- OOH の基礎知識を学びたい方
- データを活用した OOH のプランニング方法を知りたい方
- 広告出稿においてテレビやデジタルだけではないメディアを模索・検討されている方
- これからの広告出稿について思案されている方

■無料資料ダウンロード

<https://liveboard.co.jp/case/202511002778.html>

■株式会社 LIVE BOARD

データドリブンにターゲティングや効果検証を実現するデジタル OOH アドネットワークオペレーター



OOH 領域において国内で初めてインプレッション（VAC）※に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。

※LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション（VAC=Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数）を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数（OTS=Opportunity to See）のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数（OTC=Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮）を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうべ人数（VAC）を推計しています。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 高木 智広
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル 7 階
設立日	2019 年 2 月 1 日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	https://www.liveboard.co.jp

<本リリースに関するお問合せ先>

LIVE BOARD 広報事務局 担当：加藤・鏡

TEL：090-3050-8873 / 03-5843-0932 E-mail：info_press@liveboard.co.jp